

令和4年度 児童発達支援利用者評価 集計結果

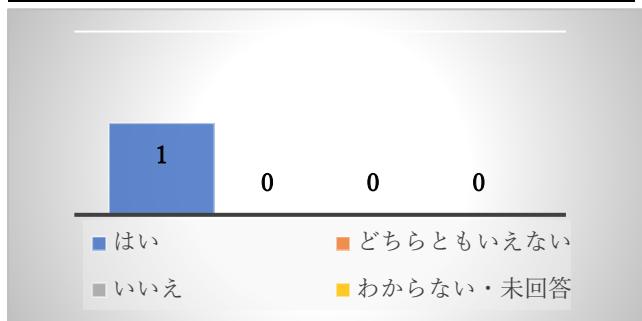
ぱーとなーキッズ神田瀬

お忙しい中、アンケートにご回答ありがとうございました。アンケート結果について集計結果が出ましたので、ご報告させて頂きます。

2部配布し、1部のご回答を頂き、回答率は約50%でした。すべてのご意見にご回答させて頂くことはできませんが、ご意見について職員全員で共有いたしました。貴重なご意見ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひいたします。

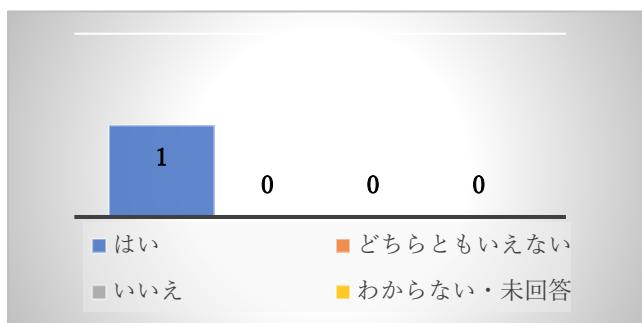
環境・体制整備

1.子供の活動等のスペースが十分確保されているか



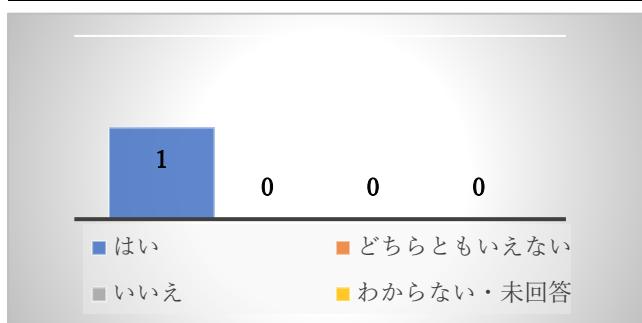
利用人数に対して、スペース的には適切な広さが確保されています。学習時の集中力強化や、クールダウンが必要な際には、事務室内の一角を仕切って落ち着けるスペースを確保しています。

2.職員の配置数や専門性は適切であるか



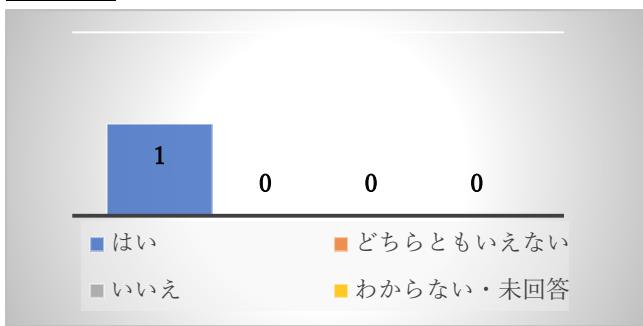
曜日ごとに人員基準配置数を上回る職員数で、1日10名前後の利用児童に対して、5~6名の指導員を配置しています。その中には、保育士・介護福祉士・児童指導員等の専門職員を配置しており、日々のミーティングや事業所内研修において、専門性の向上を図っています。

3.生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。



生活空間では、絵や文字により、トイレ・手洗い等わかりやすく案内しています。活動スペースはバリアフリーになっているのですが、2Fにあるため、階段を上がる必要があります。活動時には必ず職員が同行し、安全を確保しています。

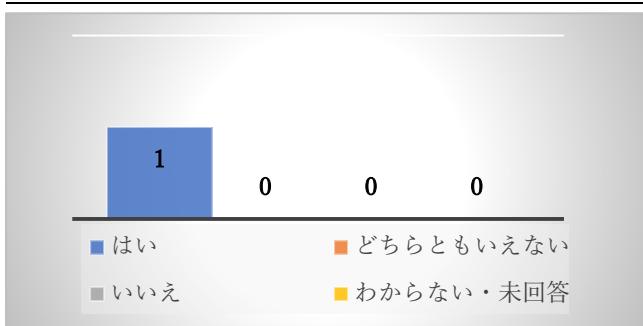
4.生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達との活動に合わせた空間となっていいるか。



利用後と毎朝に、清掃・片付けを行い清潔な状態で受け入れができるように心がけています。

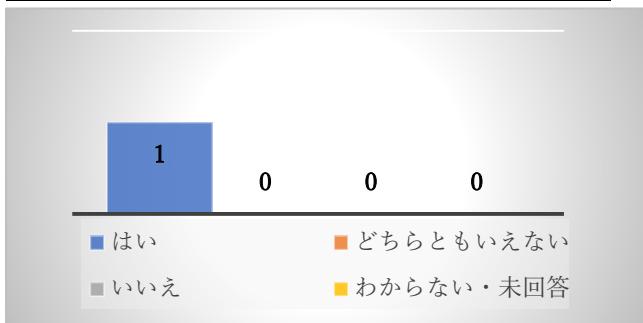
適切な支援の提供

5.子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。



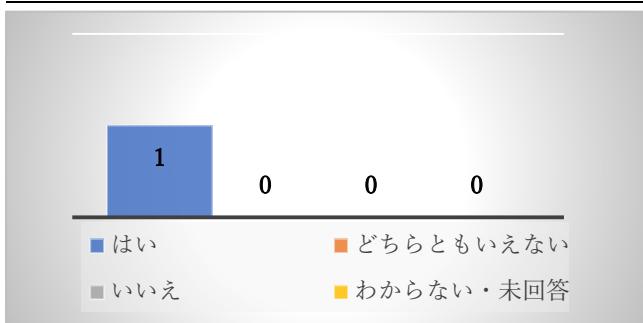
相談支援員の作成した計画表を基に、新規の方は契約時にアセスメントを行い、個別支援計画を作成しています。また3か月目に中間評価、半年目で終了評価を行い、引き続き課題等の整理を行い、個別支援計画の見直しを行っています。会議や各関連機関との連携を図りながらニーズに応えていけるように計画書の作成に努めています。

6.児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか。



個々に合わせてより具体的な支援内容を設定し、定期的なモニタリングにより、支援目標を達成していくように努めています。

7.児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。



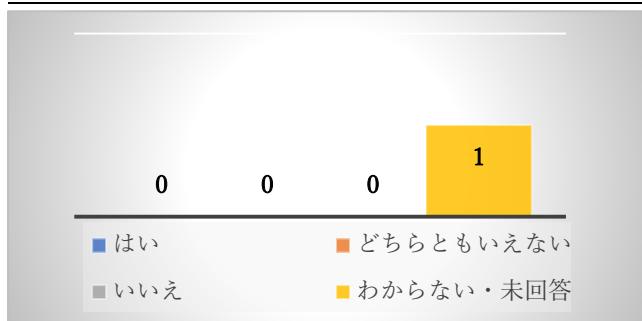
担当職員を中心に、毎日のミーティング時に、その日利用する子どもの支援内容等を確認して統一した支援が行えるように努めています。

8.活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。



毎日のミーティングにおいて、お子様一人ひとりのニーズにあった支援内容になっているかの話し合いを重ね、固定化しないよう工夫しています。また、夏まつりやクリスマス会などのイベントの開催に参加してもらい、様々な体験を積み重ねていくことで、お子様の可能性を引き出していくけたらと思っています。

9.保護者や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。



コロナウイルスの感染増加などの影響で、開催に至っておりません。

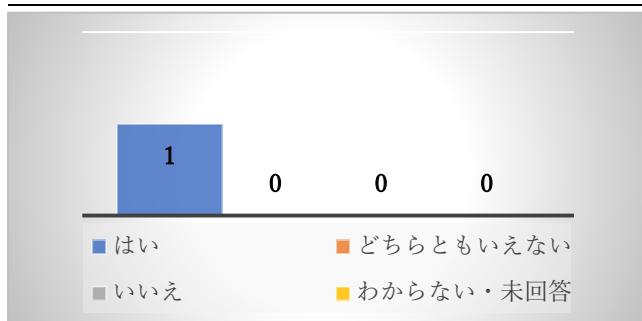
保護者への説明等

10.運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。



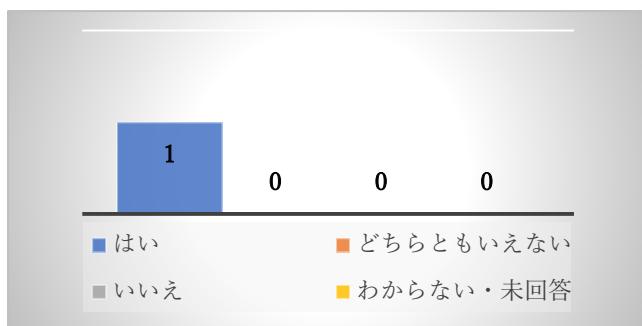
運営規定を含めご不明な点があればお気軽にお問い合わせ下さい。

11.児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」示しながら、支援内容の説明がなされたか。



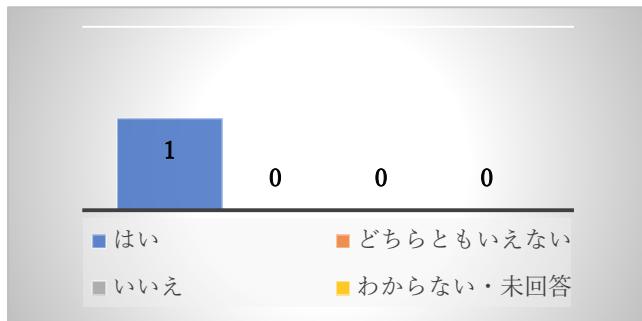
計画を示し、支援内容の説明をさせていただけるように努めています。今後も引き続き、支援内容等、ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

12.保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。



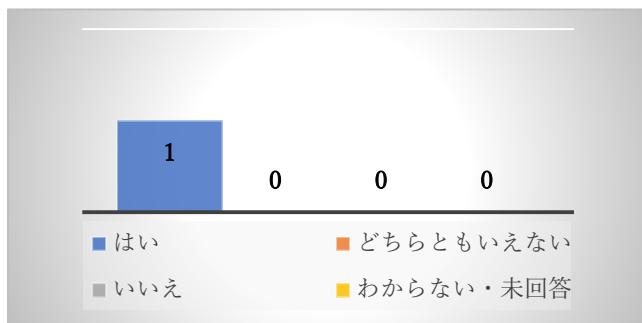
今後も引き続き、必要な助言や支援を行っていけるよう努めていきます。

13.日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか。



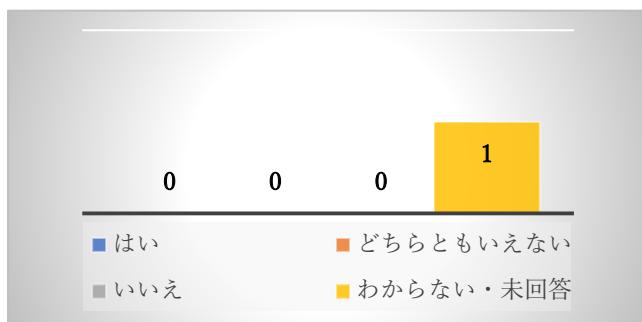
今後も引き続き、お子様の状況を保護者の方と話し合い、共通理解を深めていきたいと思います。

14.定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。



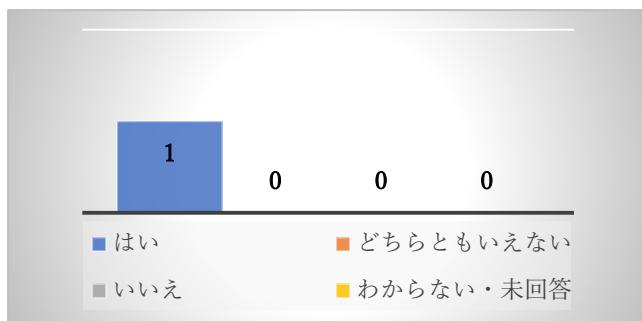
今後も、保護者の方に対して面談や助言等のお話をする時間をどのように確保していくかを検討し、必要な支援を行えるように努めています。

15.父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか。



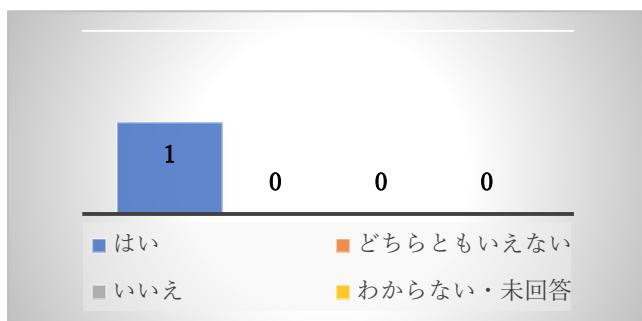
コロナウイルスの感染増加などの影響で、保護者会などの開催に至っておりません。ご理解をいただいており、誠にありがとうございます。

16.子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。



相談の申し入れがあれば、職員間でも相談内容を周知し、迅速かつ適切に対応できるように努めていきたいと思います。

17.子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。



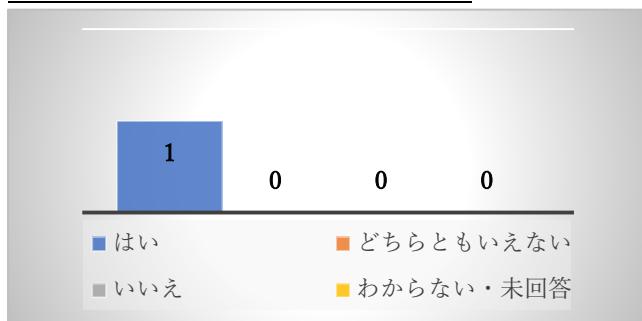
今後も引き続き、皆様のご意見やご希望に添えるように配慮していきます。

18.定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。



ホームページにおいて、自己評価の結果を発信しています。活動概要等については、ブログやFacebook、毎月の事業所便りにて発信しています。今後とも、より充実したものにしていきたいと思っています。

19.個人情報に十分注意しているか。



今後とも、職員の守秘義務の徹底を図り、個人情報の取扱いには十分注意していきたいと思います。

非常時の対応

20. 緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。
また、発生を想定した訓練が実施されているか。



それぞれのマニュアルを策定し、事業所内には設置しているのですが、保護者の方への周知、説明が不十分なところもありました。閲覧や説明のご希望がございましたら、お気軽に声かけ下さい。

21.非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練がおこなわれているか。



お子様の体調によっては、予定日に実施できないこともありますが、地震・火災・洪水を想定した避難訓練を行っています。訓練以外にも、災害に関するDVDや紙芝居等の教材を使って、お子様の災害に関する知識の向上を図っています。

満足度

22.子どもは通所を楽しみにしているか。



今以上に楽しんで通所してもらえるよう、事業所の特性を活かした支援内容を工夫していきたいと思います。

23.事業所の支援に満足しているか。



今以上に満足して頂けるよう、更に共通理解を深めていき、お子様一人ひとりに合った支援を提供できるよう工夫していきたいと思います。